

Illustratorクリエイター能力認定試験

エキスパート

第1部 知識問題

【制限時間 50 分（第 1 部知識問題＋第 1 部実技問題）】

氏 名（全角）	
ふりがな（全角）	
受験番号（半角）	

サ－ティファイ
ソフトウェア活用能力認定委員会

＜注意事項＞

＜問題構成＞

第 1 部の問題は、知識問題 5 問と実技問題 5 問で構成されています。すべての問題に解答してください。

＜知識問題文の表記方法＞

本試験内で提示される問題文の表記方法は、原則下記に従います。ただし、出題の内容や解答に関連する部分で、一部原則よりはずれることがあります。

- 1 キーの表記：使用対象キーが OS によって異なる場合は、『Alt (Mac：option) キー』のように Windows 対応表記を先に記載し、次に（ ）を付けて Macintosh 対応表記を記載します。
- 2 Illustrator CS2 以前のバージョンにおいては、「パネル」は、「パレット」と表現しますが、本試験内では、「パネル」という表記で統一しています。

＜実技問題文の表記方法＞

本試験内で提示される問題文の表記方法は、原則下記に従います。ただし、出題の内容や解答に関連する部分で、一部原則よりはずれることがあります。

- 1 キーの表記：使用対象キーが OS によって異なる場合は、『Alt (Mac：option) キー』のように Windows 対応表記を先に記載し、次に（ ）を付けて Macintosh 対応表記を記載します。
- 2 フォントの表記：フォントの使用指示が OS によって異なる場合は、『MS ゴシック (Mac：Osaka)』のように Windows 対応表記を先に記載し、次に（ ）を付けて Macintosh 対応表記を記載します。
- 3 フォルダ名、ファイル名の大文字、小文字はシステムの設定により表示が異なる場合がありますので、厳密に区別をしません。ご使用のシステムの表示に従ってください。
- 4 Illustrator CS2 以前のバージョンにおいては、「パネル」は、「パレット」と表現しますが、本試験内では、「パネル」という表記で統一しています。

＜その他＞

問題文や設問において指定されたフォントがシステムに搭載されていない場合は、試験監督者より指示された代替フォントを使用してください。
特に指示がなくとも適宜上書き保存し、データが失われないようにしてください。

試験問題に記載されている会社名又は製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。

なお、試験問題では、® 及び ™ を明記していません。

PDF に関する次の設問に答えなさい。

設問 1 次の①～⑤の文章は、一般的な印刷用途向けの PDF/X 規格である「PDF/X-1a:2001（以降、「PDF/X-1a」と表記するものとする）」について述べたものである。解答欄のプルダウンメニューから、正しい記述には○を、誤っている記述には×を選びなさい。

① PDF/X-1a で書き出した PDF は、Illustrator で開くことで、Illustrator のネイティブファイルと同様に編集・加工ができる。

① 解答欄

② PDF/X-1a は、複数のページをサポートしていないため、複数のページがある場合には、1 ページ毎に PDF ファイルを書き出す必要がある。

② 解答欄

③ PDF/X-1a では解像度の制限がないため、使用している画像の解像度が適切であるかどうかについて、常に注意する必要がある。

③ 解答欄

④ PDF/X-1a にはフォントを埋め込むことができないため、PDF/X-1a を作成する際には、すべての文字をアウトライン化する必要がある。

④ 解答欄

⑤ トンボと裁ち落としは、PDF/X-1a を印刷する際に自動的に出力される。そのため、PDF/X-1a 自体にトンボと裁ち落としを適用することはできない。

⑤ 解答欄

フォントの種類と特徴に関する次の設問に答えなさい。

設問 1 次の説明文に当てはまるフォントの種類として適切なものを、解答欄のプルダウンメニューから選びなさい。

マイクロソフトとアドビシステムズが共同で開発したフォントフォーマットで、65,000 字を超える字形を登録することができ、異体字を扱うこともできる。また、アウトラインデータを送信して出力を行う「ダイナミックダウンロード」に対応し、MacOS と Windows の両プラットフォームで同一の出力が可能である。

解答欄

設問 2 <図 1>は、[フォント検索 ... (CS: フォントの検索・置換 ...)] コマンドを選んで表示された「フォント検索 (CS: フォントの検索・置換)」ダイアログボックスである。①～③の説明文について、解答欄のプルダウンメニューから、正しい記述には○を、誤っている記述には×を選びなさい。

<図 1>

① <図 1>の状態で「すべてを置換」ボタンをクリックすると、ドキュメントで使用されている「小塚ゴシック Pro R」が、すべて「小塚明朝 Pro B」に置き換えられる。

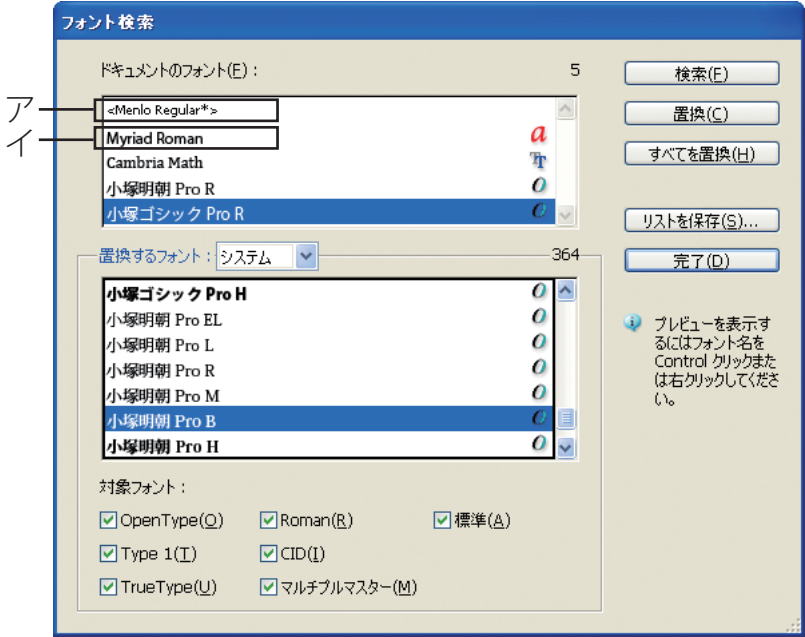
① 解答欄

② <図 1>のアのフォントは、置き換えることのできないフォントである。

② 解答欄

③ <図 1>のイのフォントは、PostScript(Type 1) フォントである。

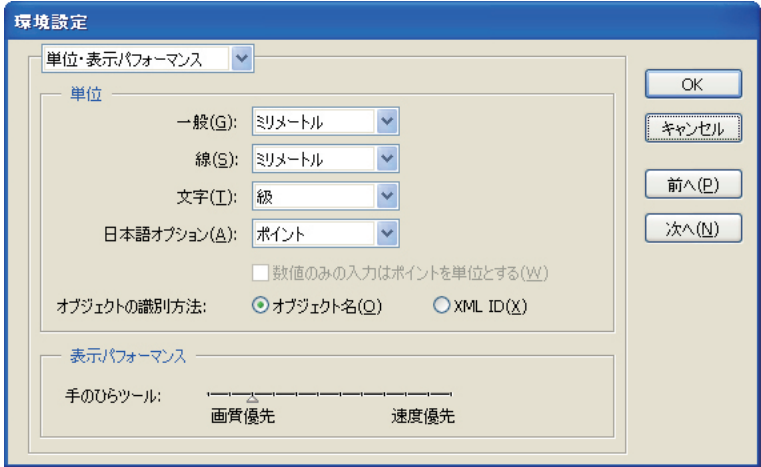
③ 解答欄



文字組みと単位に関する次の設問に答えなさい。

設問 1 <図 1>は、Illustrator の環境設定ダイアログボックスである。環境設定ダイアログボックスで設定できる単位に関する次の文章中の空欄①～③にあてはまる最も適切な語句を、解答欄のプルダウンメニューから選びなさい。

<図 1>



Illustrator の環境設定では、文字の単位として、「ポイント」や「級」などを選択することができる。初期設定の文字の単位は「ポイント」で、文字パネルなどでは「pt」と表記される。

1 ポイントは、**① 解答欄** inch で、mm に換算すると約 0.3528mm になる。

一方、「級」は、写植組版で使用された文字サイズ単位で、文字パネルなどでは「Q」と表記される。1 級を mm に換算すると、**② 解答欄** mm になる。

また、「環境設定」ダイアログボックスの日本語オプションで選択できる「**③ 解答欄**」は、行送りや文字詰めに使用される単位で、「級」と合わせて利用される。

(問 3 つづき)

文字組みと単位に関する次の設問に答えなさい。

設問 2 <図 2>は、文字パネルである。文字の設定に関する次の①～③の文章について、解答欄のプルダウンメニューから、正しい記述には○を、誤っている記述には×を選びなさい。但し、文字や段落に関する設定は、初期設定のままの状態であるものとする。



- ① <図 2>のアの「行送りを設定」のプルダウンメニューから「自動」を選ぶと、行送りの値が文字サイズと同じ値に設定される。

① 解答欄

- ② <図 2>のイの「文字間のカーニングを設定」のプルダウンメニューから「自動」を選ぶと、ペアカーニング情報を持たないフォントであっても、文字の形状などを判断して、最適な文字間隔を自動的に調整することができる。

② 解答欄

- ③ 文字パネルでフォントサイズを指定する際、「環境設定」ダイアログボックスの設定に関わらず、数値の後に「pt」、「Q」、「mm」、などの単位を入力することで、それぞれの単位でフォントサイズを指定することができる。

③ 解答欄

Web 用の画像の作成に関する次の設問に答えなさい。

設問 1 次の①～③の文章は、Web 上で使用される画像ファイル形式に関する記述である。①～③の文章に当てはまるファイル形式として適切なものを、解答欄のプルダウンメニューから選びなさい。

① 最大 256 色までの色を扱うことのできる画像形式。色数の少ないマークやロゴ、アイコンなどの画像に向いている。

① 解答欄

② 約 1670 万色の色を扱うことができ、多くの色調を含む写真やグラデーションを使用した画像の保存に適している。非可逆圧縮のため圧縮率が高いが、圧縮率を高く設定すると、ノイズが目立つようになる。

② 解答欄

③ 線や曲線の集合体で扱うベクター方式で画像を表現するため、画像を拡大した場合でも高品位の表示ができる。また、ファイルサイズを抑えることが可能である。

③ 解答欄

設問 2 Web 用に画像を作成して保存する際に使用する ICC プロファイルとして、最も適切なものを解答欄のプルダウンメニューから選びなさい。

解答欄

色分解や分版出力に関する次の設問に答えなさい。

設問 1 <図 1>は、Illustrator で作成したアートワークで、以下のように設定されている。

<図 1>



- 「Ai」という文字列と、長方形のオブジェクトで構成されている。
- 「Ai」という文字列は、長方形のオブジェクトの前面に配置されている。
- 「Ai」という文字列の塗り C:0% M:70% Y:20% K:0% 線なし
- 長方形の塗り C:70% M:20% Y:0% K:0% 線なし
- 「Ai」という文字列には、属性パネルの「塗りにオーバープリント」オプションがONに設定されている。

このデータを分版出力して印刷した場合、「Ai」という文字列と、長方形のオブジェクトが重なった部分のカラーとして最も適切なものを解答欄のプルダウンメニューから選びなさい。

解答欄

(問 5 つづき)

色分解や分版出力に関する次の設問に答えなさい。

設問 2 次の①～③の文章は、[トリムマーク (CS5：トリムマークを作成)] コマンドによるトンボの作成について述べたものである。記述内容について、解答欄のプルダウンメニューから、正しい記述には○を、誤っている記述には×を選びなさい。

① [トリムマーク (CS5：トリムマークを作成)] コマンドを実行して作成されたトンボの線の色は、レジストレーションカラーである。

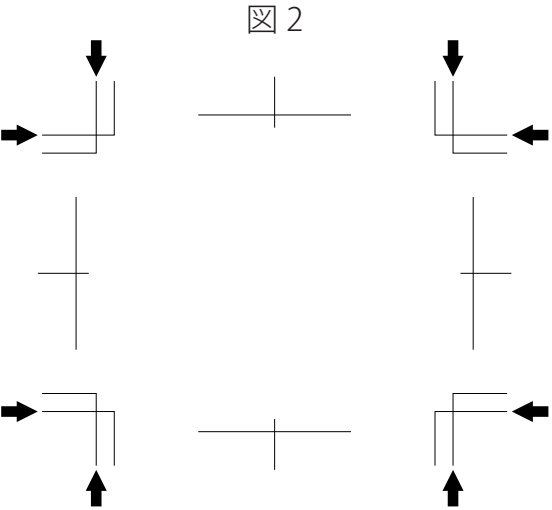
① 解答欄

② 「環境設定」ダイアログボックスで「日本式トンボを使用」オプションを ON に設定すると、[トリムマーク (CS5：トリムマークを作成)] コマンドを実行して作成されるトンボの裁ち落としが 3mm に定義される。

② 解答欄

③ 図 2 において、矢印で示す線が用紙を断裁する位置（仕上がりサイズ）を示している。

③ 解答欄



第 1 部知識問題を終了します。

下の [終了] ボタンをクリックし、

表示されたダイアログボックスで [はい (Mac: 保存)] ボタンをクリックして下さい。

[終了] ボタンをクリックしてもこのウィンドウが閉じない場合は、

[ファイル] メニューより [上書き保存] を実行し、適切に保存作業を行ってからウィンドウを閉じてください。

引き続き、第 1 部実技問題を解答して下さい。